

# 愛史協

愛知県史跡整備市町村協議会 会報 第28号  
発行 平成31年3月31日

事務局 田原市教育委員会 文化財課(田原市博物館内)  
電話 (0531) 22-1720

平成30年度の主な活動は、以下のとおりです。

## 平成30年度 総 会

平成30年7月11日(水)、岡崎市(会場:岡崎市役所 福祉会館 6階大ホール)において、愛知県教育委員会生涯学習スポーツ監を来賓として開催しました(出席者:57名)。議案(第1～5号議案)はいずれも原案のとおり承認されました。議事終了後、「平成31年度県費予算」を企図した愛知県知事・愛知県教育委員会教育長宛の要望事項「平成31年度県費予算に対する要望書」について、愛知県教育委員会生涯学習スポーツ監を通じて陳情しました。

### 1 議 案

第1号議案 平成29年度事業報告

第2号議案 平成29年度決算報告及び監査報告

第3号議案 平成30年度事業計画(案)

第4号議案 平成30年度予算(案)

第5号議案 平成31年度県費予算要望事項(案)

### 2 協議事項 次年度総会開催地について

○平成31年度は豊明市での開催が決定

### 3 講 演

講師 堀江 登志実 氏

(岡崎市美術博物館・岡崎城跡整備委員会委員)

演題 「岡崎の城と城下町」



総会の様子1



講演:堀江 登志実 氏



総会の様子2

# 研 修 会

平成 30 年 11 月 14 日（水）、半田赤レンガ建物研修室にて「半田市における古窯の保存活用状況」をテーマに愛知県文化財保護指導員の山中薫氏をお迎えしてご講演をいただいたほか、「半田赤レンガ建物」・「半田市立博物館」の視察を行いました。当日は 32 名が参加しました。

日 時 平成 30 年 11 月 14 日（水） 13 時 30 分～15 時 30 分

内 容 報告「半田市における古窯の保存活用状況」

愛知県文化財保護指導員 山中 薫 氏

半田市立博物館学芸員 山本 晃弘 氏

<講演>

山中氏からは、半田市の文化財概要のほか、半田市指定史跡「大池古窯」・愛知県指定史跡「大高山古窯」の現状と課題についてご紹介いただきました。大高山古窯については、学芸員の山本氏からも事例報告があり、課題となっている古窯の保存管理について紹介されました。特に、限られた予算の中での外観整備・窯体保護のための草刈り・伐採方針（巨樹になりうる植物種を優先して伐採）や古窯内に着生した低木・シダ類の防除（剪定・薬剤散布）のほか、窯壁保護薬剤（多孔質石材用浸透性保護剤）使用の検討などについて報告がありました。その後の情報交換では、市町ごとの現状や対応について事例紹介があり、古窯の保存管理計画および整備の在り方について理解を深めました。



講演の様子



講演：山中 薫 氏

視察 「半田赤レンガ建物」

解説：半田赤レンガ建物館長 服部 宣裕 氏

「半田市立博物館」

解説：半田市立博物館学芸員 山本 晃弘 氏

<視察>

半田の観光スポットとして注目されている半田赤レンガ建物（国登録有形文化財）では、館長の服部氏に展示解説をしていただきました。建物の歴史や時代ごとの移り変わりのほか、ビール工場として温度や湿度を安定させるための複壁や多重アーチ床など、構造面での工夫についても紹介がありました。



半田赤レンガ建物視察

また、半田市立博物館では、学芸員の山本晃弘氏による解説が行われました。酢醸造や祭礼に関する半田の文化財をはじめ、知多半島の自然・歴史・産業について紹介がありました。

## 地区協議会

### ■ 尾張地区協議会

平成31年2月7日（木）

会場：春日井市立中央公民館（春日井市）において開催しました。（出席者 23名）

内容は次のとおりです。

#### ● 協議事項 議題「史跡等の保存・整備・活用について」

協議事項①【史跡を活用した行事（史跡活用）について】

協議事項②【史跡・観光のための周辺整備について】

協議事項③【SNSを利用した広報について】

協議事項④【市所蔵資料の閲覧、印刷許可について】

#### ● 講演

「史跡の活用とNPO～NPO法人ニワ里ねっとの事業活動を事例として～」

NPO法人古代瀬波の里・文化遺産ネットワーク 学芸員 大塚友恵 氏



尾張地区協議会研修状況



講演の様子

### ○ 平成31年度は津島市で開催

### ■ 三河地区協議会

平成31年2月26日（火）

知立市図書館において開催しました。（出席者 18人）

内容は次のとおりです。

#### ● 事例報告1「豊川海軍工廠の整備について」

講師 豊川市生涯学習課 課長補佐 平松 弘孝 氏

#### ● 事例報告2「（仮称）本證寺史跡公園の整備について」

講師 安城市文化振興課 文化財係長 齋藤 弘之 氏

#### ● 情報交換

整備終了後と現在進行形の整備段階の事例報告を受けて、これからの史跡整備の望ましい在り方について、ハード面の整備だけでなく、ソフト面での充実が今後の史跡整備の成功の鍵になるという観点から、各市が抱えるさまざまな課題や取組み事例等を挙げ、活発に意見交換を行いました。



事例報告の様子

### ○ 平成31年度は東栄町で開催

## 企画運営委員会

企画運営委員会は規約第 12 条に基づき、本会の事業計画等を策定するための実務担当者会議として設置するものです。平成 30 年度は、総会資料原案と史跡公開促進事業を主要議題として会議を 1 回開催したほか、研修会・地区協議会の具体案については E メール等を活用して意見集約・意思決定及びアンケートを行い、議事運営の迅速化・効率化を図りました。

### ◇企画運営委員会構成委員(H29、30 年)

田原市(会長)、愛西市・安城市(副会長)、津島市(前会長)、南知多町・豊川市(前副会長)、半田市・幸田町(理事)、蒲郡市(監事)、みよし市・新城市(前理事)

### ◇第 1 回企画運営委員会会議

日 時：平成 30 年 5 月 10 日(木) 午後 1 時 30 分～4 時 30 分

内 容：平成 30 年度の事業活動原案の策定及び史跡公開促進事業(スタンプラリー)の実施に向けた検討を行いました。

会 場：豊橋市文化財センター(豊橋市松葉町三丁目 1)

## 史跡公開促進事業「愛知の史跡めぐラリー」の実施

愛知県史跡整備市町村協議会の事業活動の推進として、愛知県内にある史跡や文化財についてより多くの方に理解してもらうことを目的として実施した。

実施日：平成 30 年 10 月 6 日(土)～12 月 24 日(月)

会場：愛史協加盟の 36 市町村の公開地及び博物館・資料館等

記念品：タイムトラベラー賞(20 スタンプ賞) 保温ボトル

エキスパート賞(10 スタンプ賞) トートバック

ラリー賞(3 スタンプ賞) クリアファイル

## 会報のデジタルデータ化

平成 30 年度事業をまとめた会報『愛史協』第 28 号を PDF データにて作成・発行しました。

### 加盟団体一覧

#### 尾張地区 (22 団体)

名古屋市、一宮市、瀬戸市、半田市、春日井市、津島市、犬山市、常滑市、江南市、小牧市、稲沢市、東海市、知多市、豊明市、愛西市、長久手市、東郷町、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町

#### 三河地区 (15 団体)

豊橋市、岡崎市、豊川市、豊田市、安城市、西尾市、蒲郡市、新城市、知立市、田原市、幸田町、みよし市、設楽町、東栄町、豊根村

※加盟団体は、平成 30 年度末の状況です。